

長野県ハーネスの会について

1970年頃、長野県に盲導犬が初めて登場しました。現在約25頭の盲導犬が視覚障害者の力強いパートナーとして働いています。

盲導犬は、公的な制度もあり比較的手にしやすいのですが、その後の医療費などは自費で、時には手術が必要な場合もあり、非常に高額になります。当会では1998年発足と同時に「ハーネス基金」を設立し、盲導犬および引退犬の医療費の一部を支援しています。

また、住宅の入居拒否や施設の利用拒否、盲導犬用コート類の製作者不足、引退犬飼育ボランティアの不足など、盲導犬を取り巻く諸問題解決のため活動を続けています。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

【ご協力のかたち】

- ❖ご入会 年会費2千円
- ❖募金箱の設置
- ❖ご寄付



会長 前野弘美

〒390-0871 長野県松本市桐 2-4-44-1

Tel 080-1043-7315

e-mail: info@harness-nagano.com

【ゆうちょ銀行】

00570-7-17991 長野県ハーネスの会

【八十二銀行 惣社店】

普通 210042 長野県ハーネスの会

「身体障害者補助犬法」

身体障害者補助犬とは

目の不自由な方の歩行を助ける盲導犬
肢体不自由の方の生活動作を助ける介助犬
耳の不自由な方に音の情報を伝える聴導犬の総称です。



平成14年身体障害者補助犬法施行

補助犬は身体障害者の生活の中で、様々なサポートをする役割を持っていますが、「犬が苦手な人もいるから」「食べ物を扱っているから入らないで」などの理由から、店や宿泊施設、交通機関などで補助犬の受入を拒否されることがありました。そこで、H14年10月補助犬使用者が補助犬とともに、多くの施設や交通機関の円滑な利用を目的として「身体障害者補助犬法」が施行されました。

補助犬とユーザーを皆さんと同じ場所に

補助犬とユーザーがより快適に生活できる社会づくりに、多くの方々のご理解とご協力をお願い致します。

長野県ハーネスの会



「ハーネスの会」は盲導犬ユーザーとその支援者の会です。

URL: www.harness-nagano.com/